

発行 **大竹辰治事務所**  
 日本共産党 区議会控室  
 大田区蒲田5-13-14  
 電話 5744-1477  
 事務所 大田区西蒲田5-9-12  
 電話 3735-2611  
 自宅 大田区東矢口3-11-19  
 電話 3736-4202  
 E-mail: tootake@apricot.ocn.ne.jp  
 http://www10.ocn.ne.jp/~tootake/

日本共産党大田区議会議員

# 大竹辰治 ミニレポート



ご意見・ご要望をお寄せください



区、東京都、京浜急行電鉄、東京

## 新空港線推進で 5億円の基金

新空港線「蒲蒲線」は、大田区、東京都、京浜急行電鉄、東京

## 区民の願い実現、一方で大型開発推進 第3回定例会で補正予算

新空港線「蒲蒲線」は、大田区、東京都、京浜急行電鉄、東京

補正予算では、区民の願いに込めたものがありますが（下参照）、一方で、不要不急の事業の新空港線（蒲蒲線）推進に5億円の積立基金新設や糎谷駅前再開発支援、非正規雇用を拡大する子ども家庭支援センターの民営化準備、オリピック・パラリンピックを口実にした大規模開発推進の東京招致気運醸成事業の実施も組み込まれたので党区議団は反対しました。

また、総工費の3分の1の地方負担分の360億円うちの都と区負担分も明らかになっていませんし、他区の協力も得て行うと言っていますが、大田区の支出がいくらかわからないにも関わらず、積み立てることは見切り発車であり、将来に禍根を残します。

さらに、現在新年度予算編成が進められています。新年度も122億円の歳入減が見込まれると、事業の見直しで、縮小・廃止で区民サービスを切り捨てが進められようとしている中、今回の財政基金を取り崩しての5億円の積み立ては到底、区民の理解がえられません。

### 法律相談

顧問弁護士による法律相談です。  
 お気軽にご利用ください(毎月第2水曜日)

**11月14日(水)**  
 午後1時～3時

場所 大竹辰治事務所(西蒲田大城通り)  
 事前にお電話ください ☎ 3735-2611

党区議団は、新空港線基金積立金への5億円の積み立てをやめる修正案を本会議に提出しました。

### 区民の願いが実現しました

#### 給食食材の放射能測定

保育園、小・中学校の給食食材の放射線測定では、区民からの陳情提出や党区議団が一貫して求めていたもので、大竹区議も第1回定例会の総括質問でも求めていました。

#### 区内プレミアム付き商品券への支援

今回で4回目の支援となります。

## 総会と納涼の集い



8月25日熊野神社で、西蒲田・新蒲田・東矢口・池上地域連合後援会の総会と納涼会が行われ、85人以上が参加し交流・歓談しました。また、合唱団と一緒に合唱もし楽しい会となりました。

山本順平衆議院東京4区予定候補、かち佳代子都議会議員、大竹辰治区議会議員も参加し、区・都・国政の話がされ、消費税増税を許さない、原発ゼロへ、来るべき選挙で日本共産党の躍進を誓い合いました。

## 京急線 10月21日より 全線高架で踏切り解消

9月7日交通対策特別委員会で京急連続立体事業と蒲田立体を視

察に行きました。

蒲田立体は、渋滞解消と環境改善をめざして国道15号線を環状8号線の下にアンダーパスとするもので、東京都・大田区・京浜急行が行っている連続立体事業と連携しながら進められています。総事業費は約300億円です。

京浜急行連続立体交差事業で10月21日より、京急本線（平和島駅～六郷土手駅間）及び同空港線（京急蒲田駅～大鳥居駅間）の下り線も高架になり、事業区間全線が高架化され、国道15号（第一京浜）の踏切りを含む24箇所踏切りがなくなり、交通渋滞が解消されます。

この結果、先行して撤去した環状8号線の踏切りなど4箇所踏切りと合わせ、事業区間の28箇所すべての踏切りがなくなり、交通渋滞が解消されます。



蒲田立体視察中の大竹区議

## 全国交通安全運動旬間



交通整理中の大竹区議

9月21日(金)から30日(日)まで秋の全国交通安全運動が実施されました。大竹区議の住んでいる小林町会も、環8踏切り横にテントをたてて朝、矢口東小学校の児童の通学時に交通整理を行いました。大竹区議も22日(土)に、小学校は休校でしたが交通整理をしました。

## 小林町会防災訓練

## 防災に公助の拡充を

小林町会防災訓練が9月30日(日)に行われました。大竹区議の所属している1部は小林児童公園に集まり、三角中、バケツリレーの防

災訓練を行った後、矢口東小学校に集まりました。

小学校で、煙体験や、今年から各町会に配備されているスタンドパイプの実施訓練やミニポンプ、市民消防隊の実施訓練が行われ、大竹区議も市民消防隊2番員として訓練に参加しました。

大竹区議は、「都の被害想定の見直して大田区も計画策定中で、自助、共助だけが強調されていますが、津波対策や液状化対策などから区民の命と財産を守ることに責任を持つ公助の拡充を」と挨拶しました。



市民消防隊実施訓練の大竹区議

## 消費税増税ストップ・原発ゼロへ